

きせしる

秋津島や海定持國と持

ちひふせぬ國を定持國と

ろりしけかち國を定持國と

形先かくは世と向かひて

世のこらふは國を定持國と

さゆふおとひきたるる

みは世人も後ろしとの

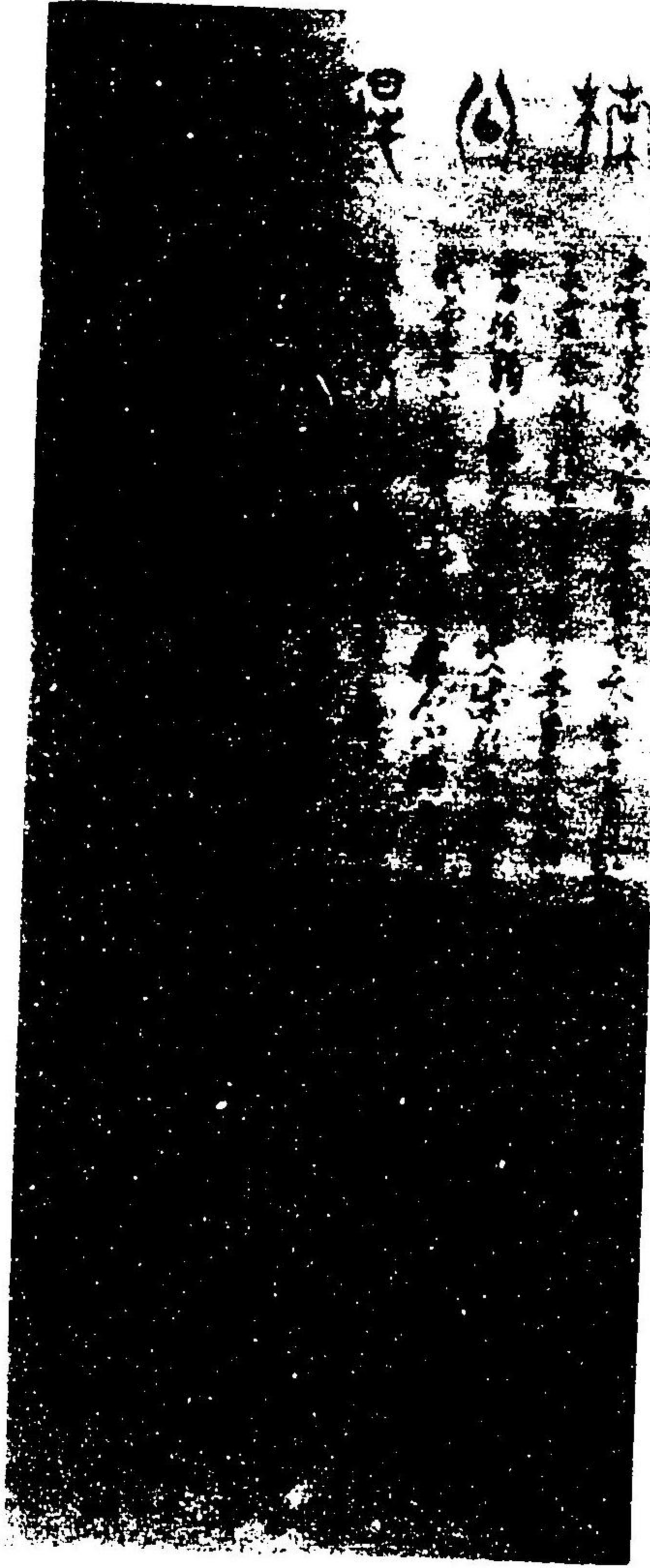
死よ移ませばはそねて

世歌より

是を中甲

神の運ちの

本原往長篇

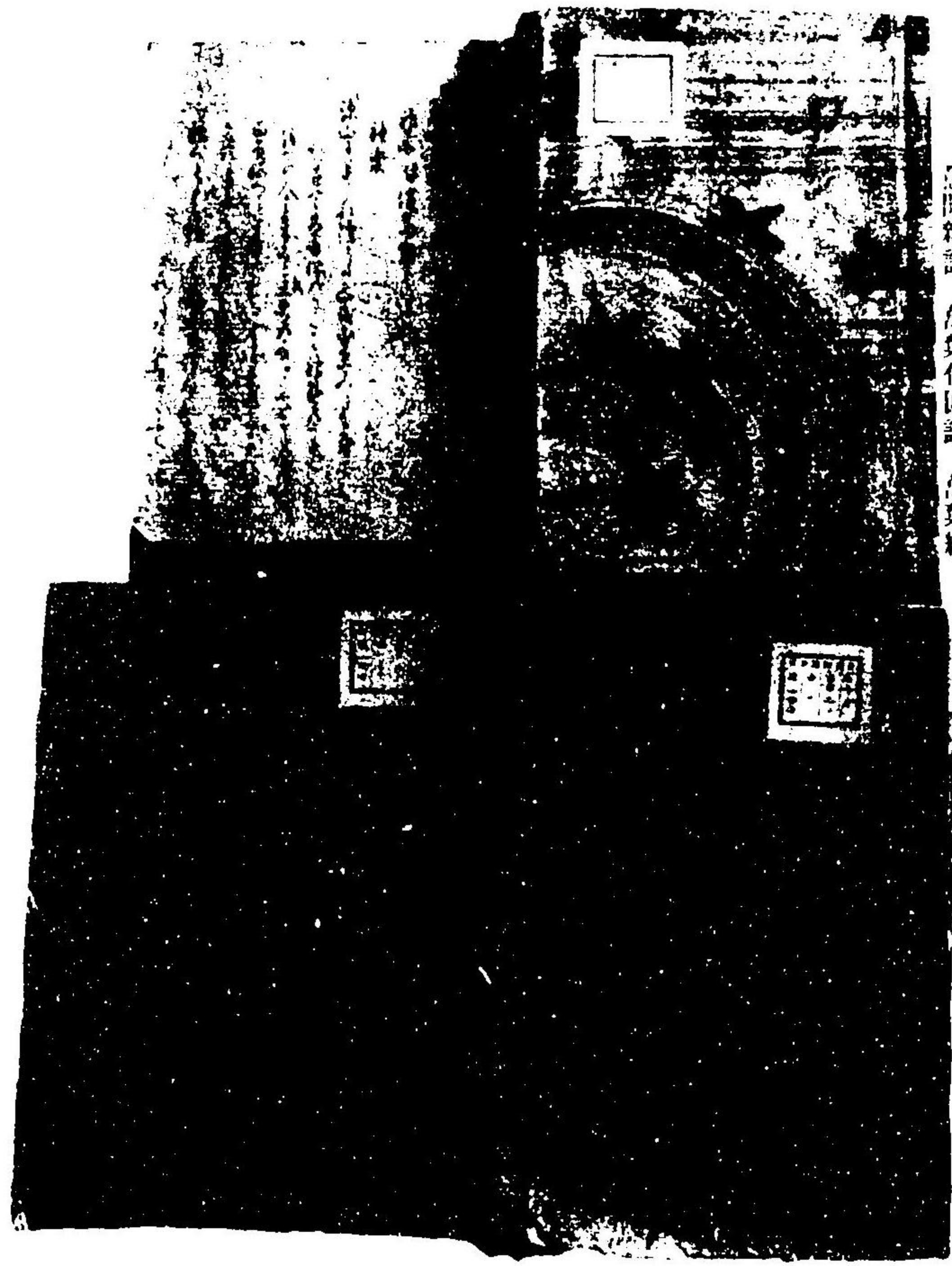


安
德
積
德
碑

今井似閑別雷神社奉納書籍目録跋文

書目記
その一
その二
その三
その四
その五
その六
その七
その八
その九
その十
その十一
その十二
その十三
その十四
その十五
その十六
その十七
その十八
その十九
その二十
その二十一
その二十二
その二十三
その二十四
その二十五
その二十六
その二十七
その二十八
その二十九
その三十
その三十一
その三十二
その三十三
その三十四
その三十五
その三十六
その三十七
その三十八
その三十九
その四十
その四十一
その四十二
その四十三
その四十四
その四十五
その四十六
その四十七
その四十八
その四十九
その五十

今井似閑
奉納
書籍目録
跋文
昭和二十一年
十月



今井貞四郎奉納書箱の内
愚問雜記 萬葉代匠記 萬葉集

富士谷成章短冊並御杖短冊

御杖
伊豆山田の
伊豆山田の

六四

橋千鹿懷紙幅

千鹿
懐紙
幅

五

福有流
香川景樹
紙幅
...

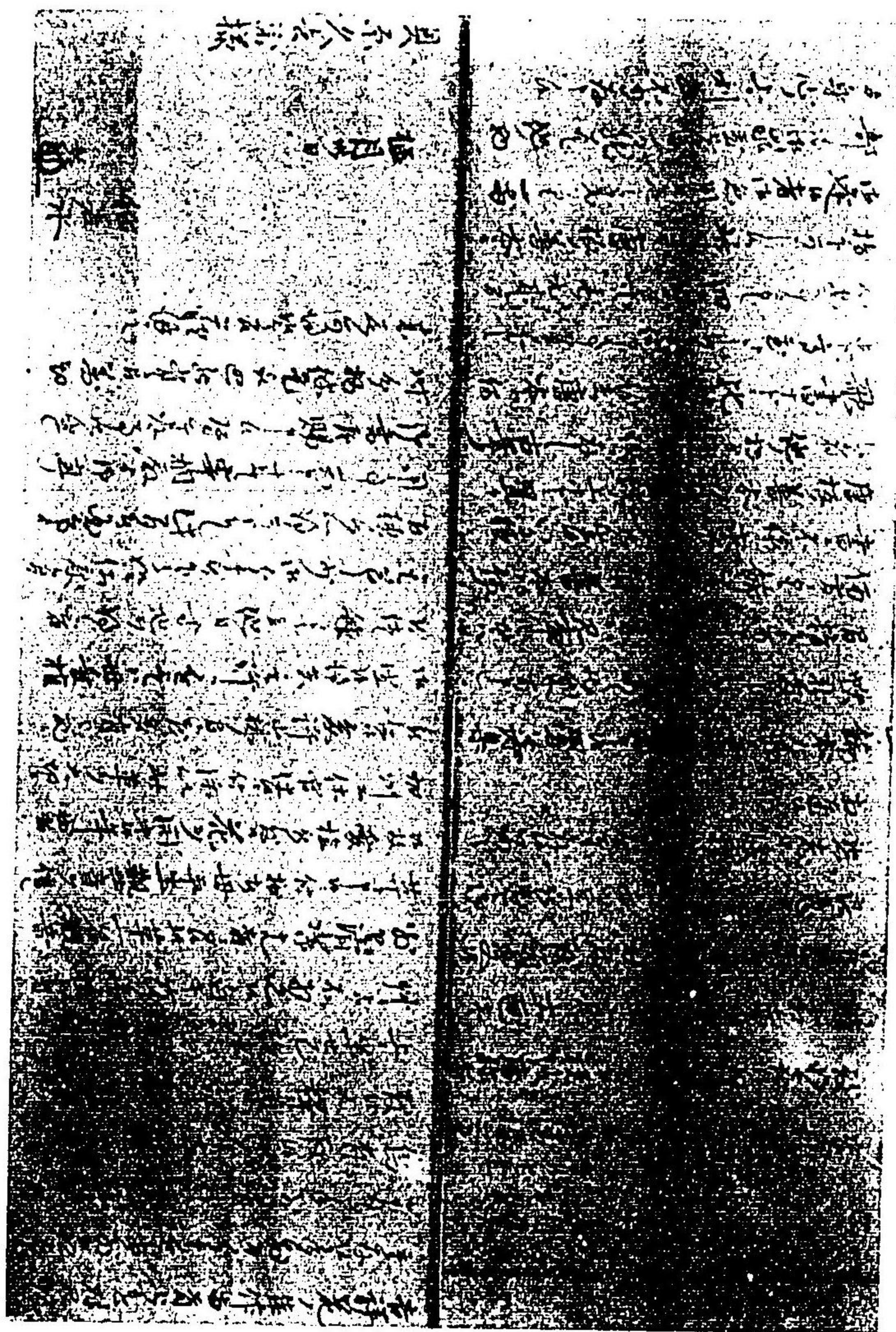
...

香川景樹 紙幅

平田篤胤 紙貼
平田篤胤 紙貼
平田篤胤 紙貼
平田篤胤 紙貼
平田篤胤 紙貼
平田篤胤 紙貼
平田篤胤 紙貼
平田篤胤 紙貼
平田篤胤 紙貼
平田篤胤 紙貼

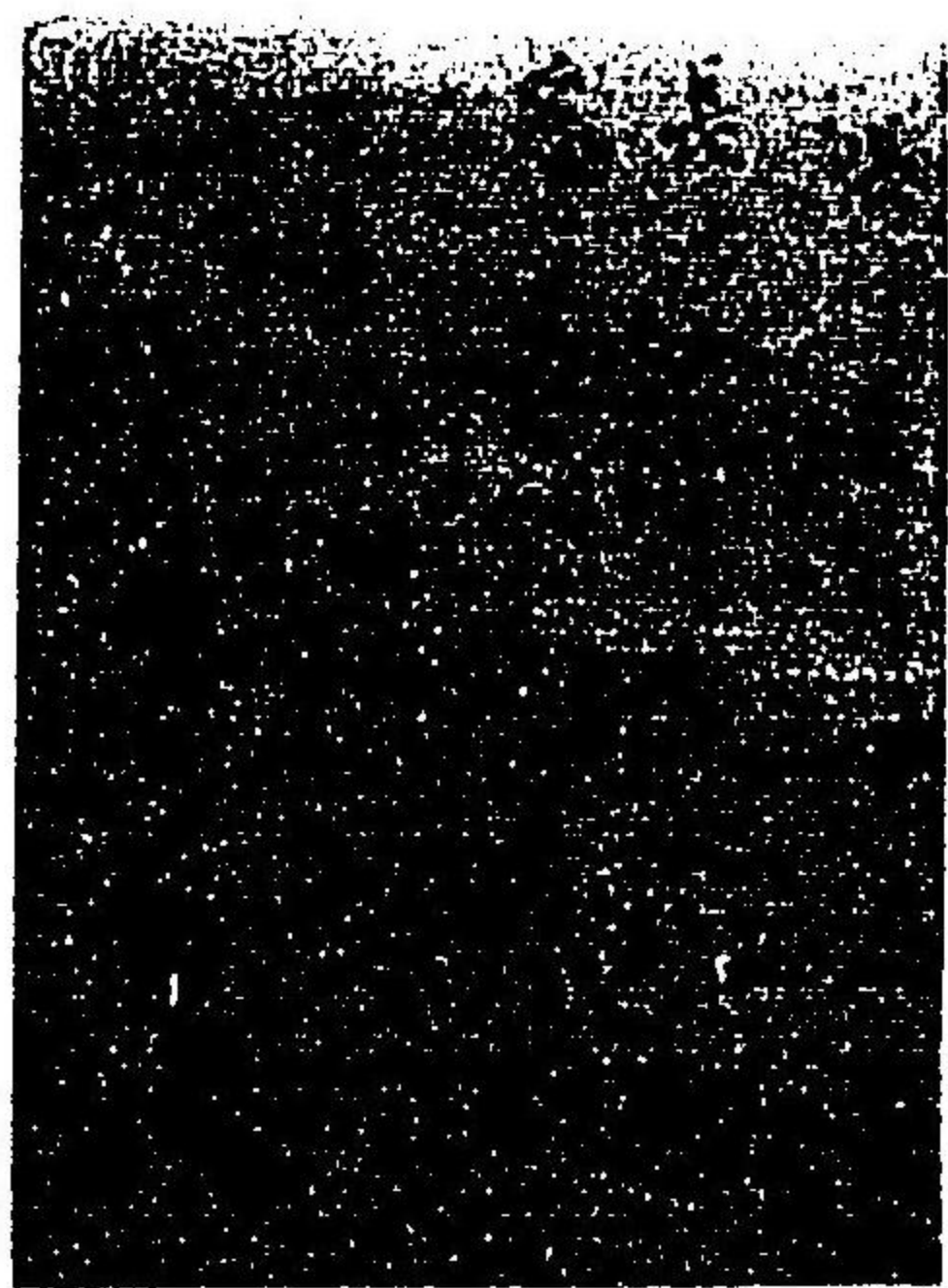
卷

縮生若水笥具原齋軒尺牘圖



與系久之抄撮

傳本



松岡忽庵張仲景贊並小野蘭山肖像幅



山本亡羊竹像幅



尾五合塔六塔

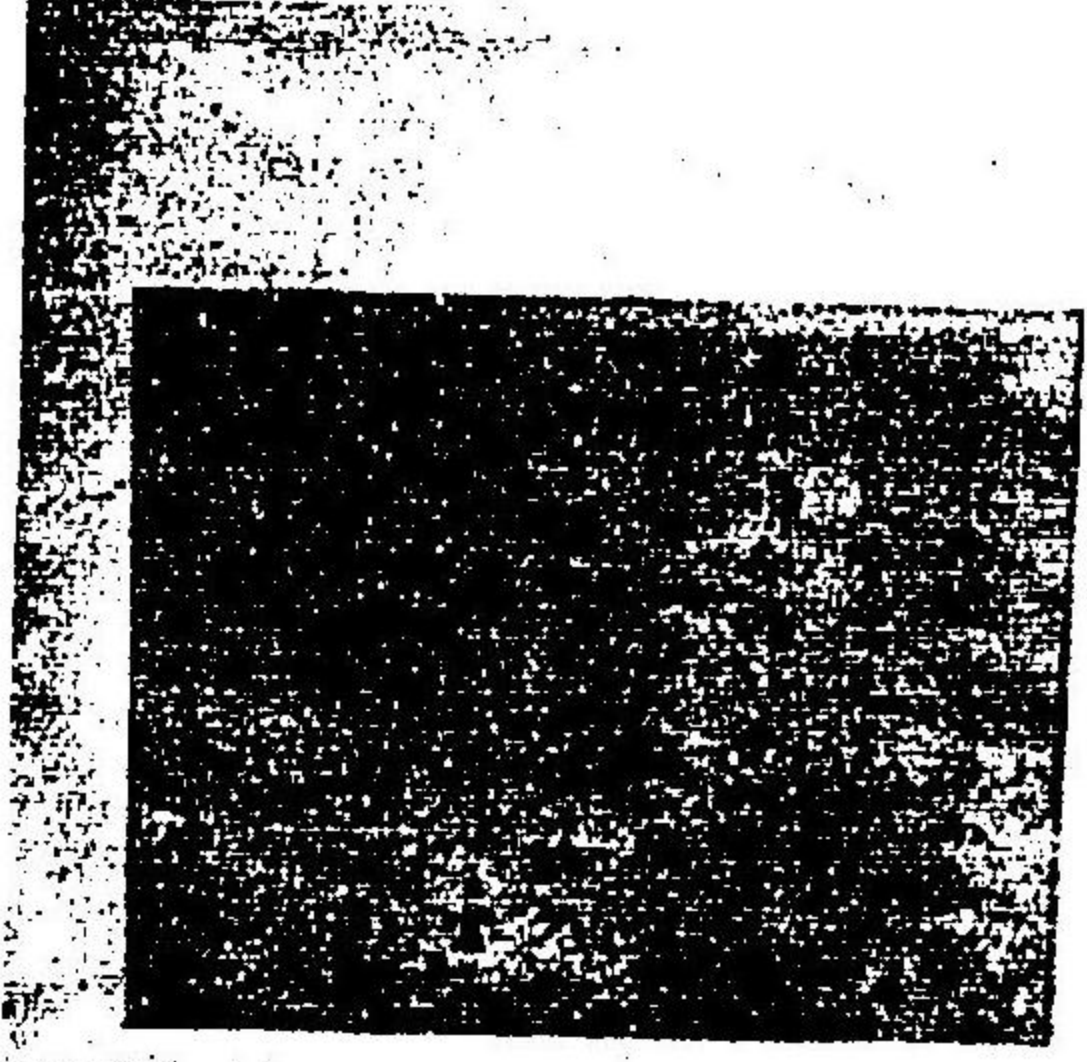
凡人二十歲正之頃母此塔答の事出
 己の世に於て天下を以て通以り未だ
 年餘に於ては四格正の石を儲け出でし
 事の如し至るに四格正の石を一人の
 合塔正に居し其の石を一人の
 己の世に於ては四格正の石を儲け出でし
 事の如し至るに四格正の石を一人の
 合塔正に居し其の石を一人の
 己の世に於ては四格正の石を儲け出でし
 事の如し至るに四格正の石を一人の
 合塔正に居し其の石を一人の

尾五合塔六塔
 己の世に於ては四格正の石を儲け出でし
 事の如し至るに四格正の石を一人の
 合塔正に居し其の石を一人の

山本亡羊屠蘇白散圖解幅

本草綱目卷之九
屠蘇散
屠蘇散者，治百病之神藥也。其方見於本草綱目。其藥性溫熱，能驅風散寒，化痰止咳。凡患感冒、頭痛、發熱、咳嗽、氣喘、嘔吐、泄瀉等症，服之立見奇效。此藥之功效，實為醫家之寶。其方之詳，見於本草綱目卷之九。





山本榕室肖像幅





石田梅岩肖像幅



手島塔庵肖像幅

手島堵庵遺墨幅





手島塔庵自書



中澤道二忍字幅



柴田鳩翁自像自贊幅



小田原侯大久保忠真書幅

二宮厚徳翁竹像幅



二宮翁幼時勉學圖



是二宮翁幼時
苦學之圖也
故休有能助學
以自待其後
也如公年十
歲而能讀書
則可知其志
也若其志不
定則不可學
也

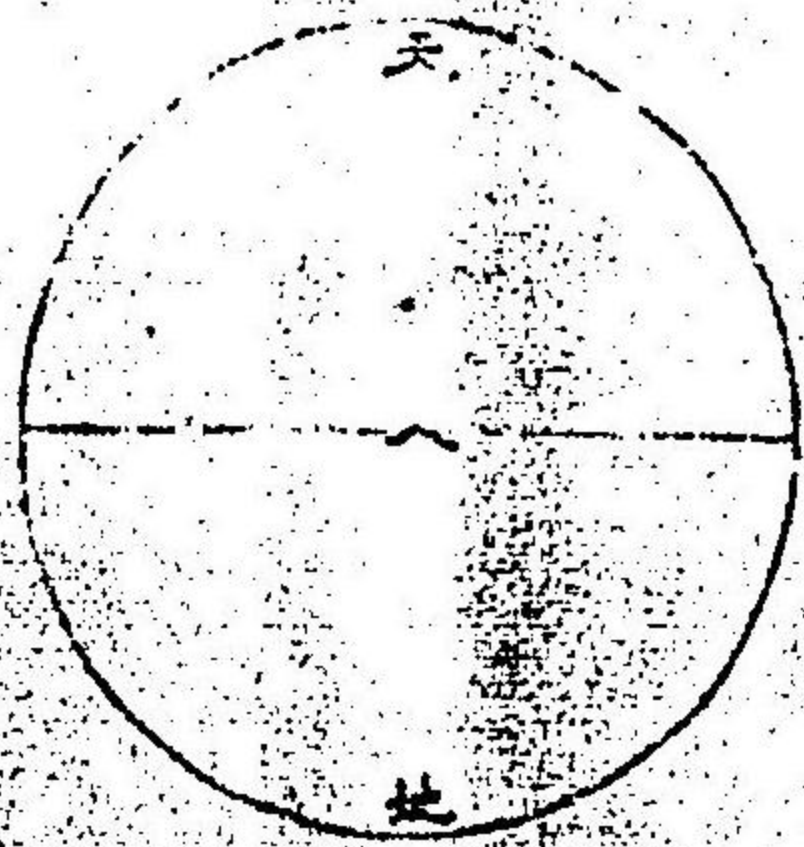


阿居院翁竹像幅

不 退 堂 遊 樂 幅



三才報德訓



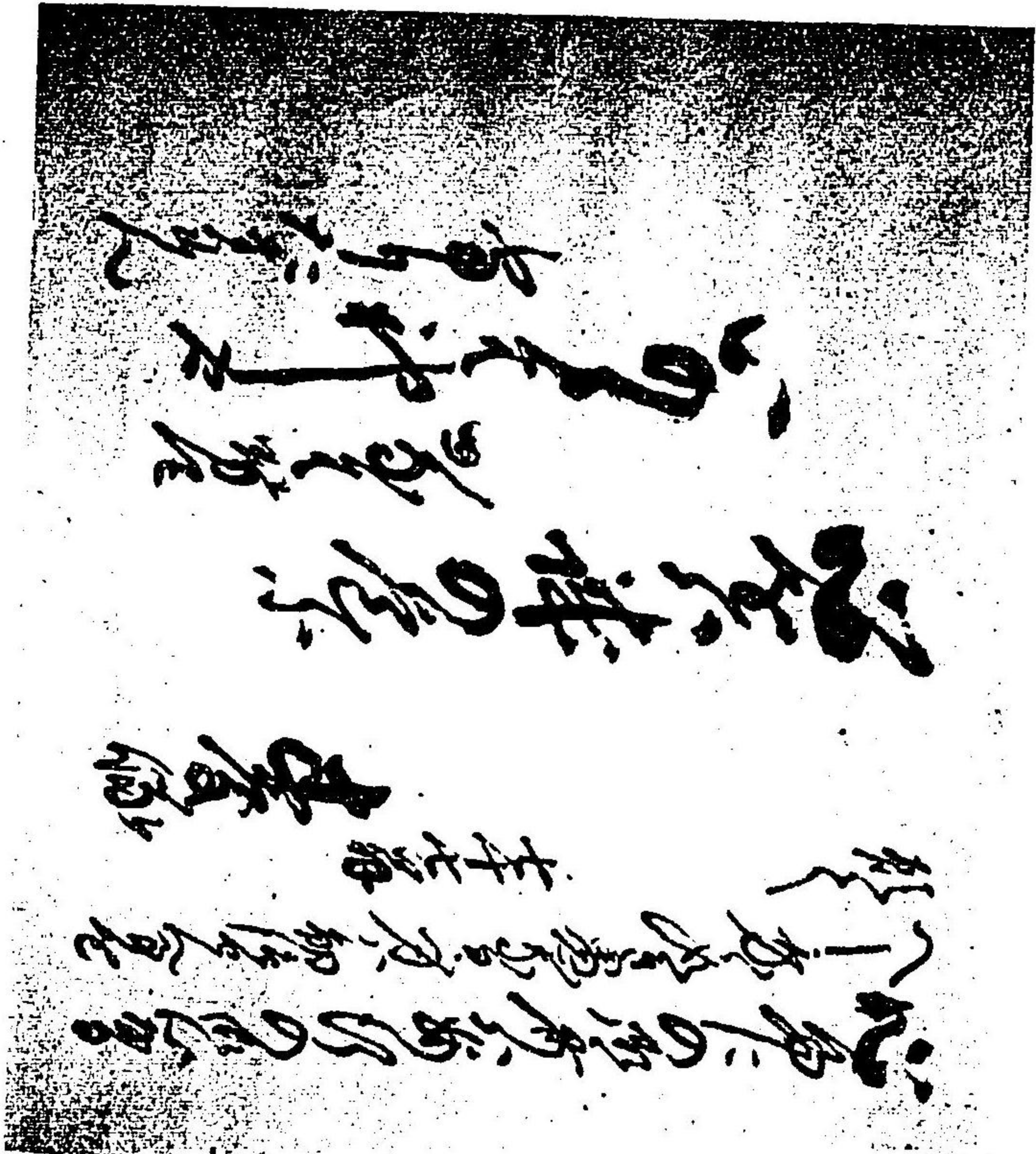
父母根元在天地今命身體根元在父母生育
 子孫相續在夫婦丹精父母當責在祖先勤功
 吾身當責在父母積善子孫當責在祖德勤勞
 身命長短在衣食住三衣食住三在田畝山林
 田畝山林在人民勤耕今年衣食在昨年產業
 來年衣食在今年艱難年之歲力不可忘報德

不 退 堂 蘇 原 聖 此 應 書 言



結屋佐平次丹後縮補紀功碑
此碑係於天保十一年（一八三〇）建立於此處。碑文記載了當時的各項功績。碑文內容如下：
天保十一年（一八三〇）丹後縮補紀功碑
此碑係於天保十一年（一八三〇）建立於此處。碑文記載了當時的各項功績。碑文內容如下：
天保十一年（一八三〇）丹後縮補紀功碑
此碑係於天保十一年（一八三〇）建立於此處。碑文記載了當時的各項功績。碑文內容如下：

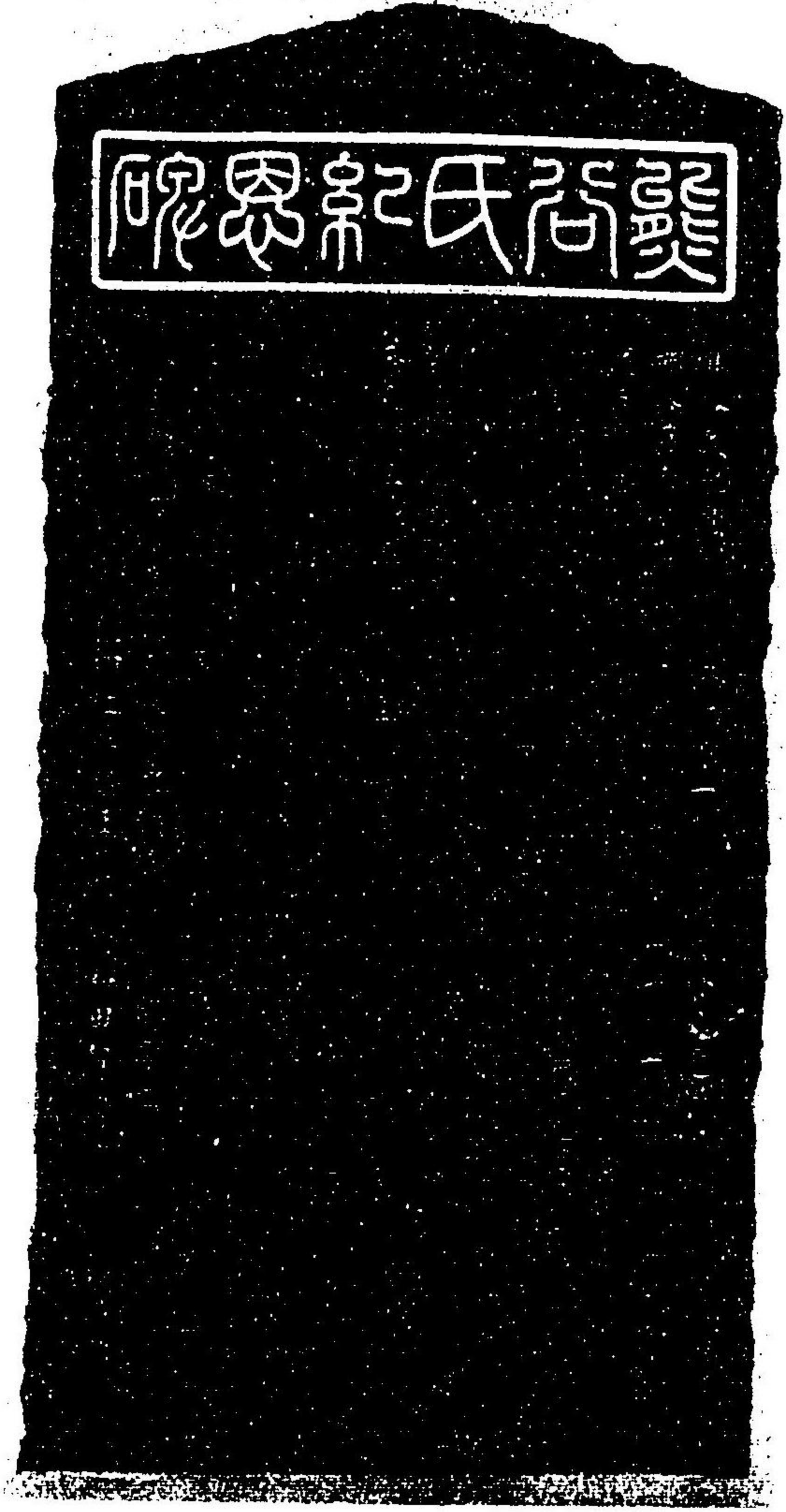
結屋佐平次丹後縮補紀功碑



苏联国歌



雪景三景之三



熊谷直孝紀恩碑

子欲回一戒私學宗心
以家舍言一學子生理至
行一道理家心之一身
不欲必歸以之學心
欲求其民之機一學同
有旨也一學之理至極人
身以戒私一此心之一心
雖一書之一回之義必三年



己強固一裁五極一以七
 一嚴會一極一理一研
 行一道理一以一之
 不敏必聽以之
 然亦不之其一
 有也一之理一極一
 身以裁路一之
 強一當一之義一

最新刊廣告

畫神堂藏版

◎直入居士妙蹟集

初貳篇帙入 貳册

江戸川紙刷コロタイプ鮮明美版 正價金參圓 小包料金拾貳錢
我邦南畫の泰斗直入翁逝てより歳餘墨痕永く存して遺香長へに芳ばし爰に翁の嗣子及門葉諸氏相謀りて遺作中真に不朽に傳ふべきものを選び撮影纂輯して本書を作り以て弘く天下同好の士に頒たんとす印刷精美製本優雅にして明窓淨机のもと風雅君子の賞鑑に適せり
文部省第一一回

◎美術展覽會出品集

日本畫之部 全貳册

小川一眞製コロタイプ鮮明美版 正價金參圓 小包料金拾八錢
今や第二回の美術展覽會は開かれたり本年は如何なる傑作ありや其出品全部を撮影輯録したるもの即ち本書なり展覽會を觀ると觀ざるとに拘はらず一部の本書を備へずして以て現代の美術を語るべからず

松田霞城先生新著

◎美的速成畫法

木版奉書刷 全四帖

正價金壹圓四拾錢 小包料金拾貳錢
著者松田霞城先生は速成畫法の蘊奥を究められし嚆矢とす今や全國に五千八百餘の講習生を算す時の文部大臣は其功勞非凡なるを認めて一篇の慰問狀を寄せられたり本書は先生が發明せられし教授上の畫法を初學者に便せんと之を具體的に一帙に收めたり請ふ一部を購ふて所謂十日間速成畫法の基く所の形式を究められよ

大倉勇藏君撮影

◎自然

美

毎月一回發行

寫真版

一冊正價金貳拾五錢 六ヶ月前金壹圓四拾錢
一ヶ年前金貳圓七拾錢 一冊郵税金貳錢

自然なる哉、自然なる哉、花卉、禽獸、昆蟲、鱗介より山村水郭の風景に至るまで、いづれか自然の美ならざらん、造化の妙ならざらん、「自然美」は到る處の自然美を捉へて、レンズに納れたるもの、自然の美に憧るゝ人よ、速くこの清新なる、「自然美」を友とせよ

淺井忠先生遺稿

◎黙語

全集

圖案之部

近刊

畫神堂藏

◎直入居士妙蹟集

參編、四編

近刊

發行所

美術書肆

合名會社 芸

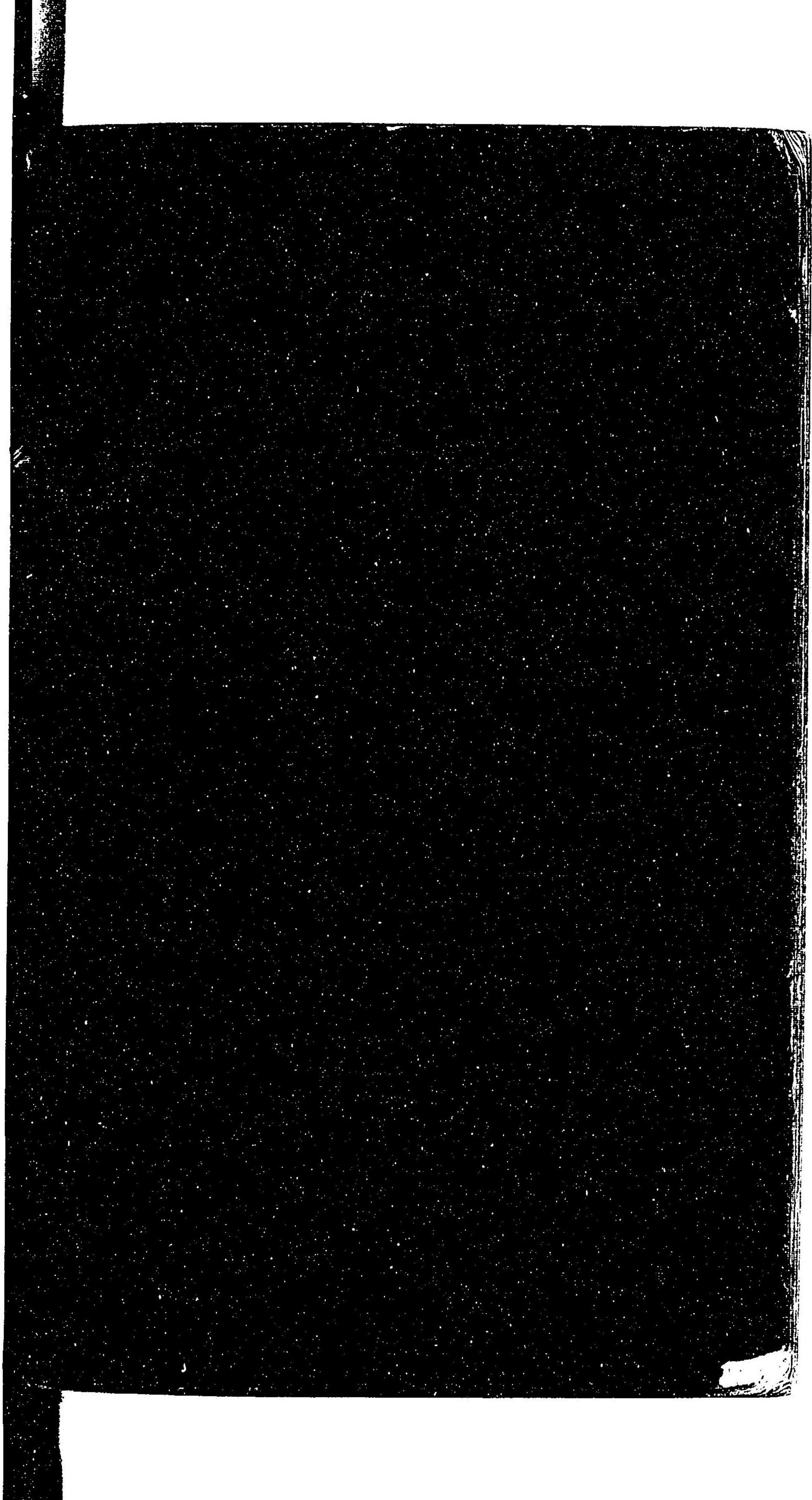
艸堂

京都市寺町通二條南入

長電話二百九十番
振替口座四二九七

246
2
86

246
2
86



071279-001-3

246-86

先哲墨宝

報徳講演会／編

M41

CED-0839

